



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・歩道がないので、登下校時に何度も怖い思いをした。(地元中学生)
- ・児童・生徒が歩くすぐ横を車が走るの、事故が起きないか心配。(地元住民)

事業前

- ◆ 歩道が無く、通学する児童等は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：渋川市八木原
- 事業内容：歩道整備 延長750m
自転車通行帯1.5m 歩道幅2.5m
- 事業期間：令和元年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は用地買収、歩道整備工事をします。



● 事業完了